

宮野雄一「芦田川河口堰の費用便益分析」(岐阜大学地域科学部研究報告第30号,2012年3月)正誤表				
頁	行	箇所	誤	正
61	上から6行目	本文	Yuich	Yuichi
63	下から2行目	表Ⅰ-2下の備考ii	合計欄にあたり、	合計欄にあたり、
同上	下から12行目	表Ⅰ-2下の注*1	分離費用があるので	分離費用があるので
64	下から12行目	本文	多目的ダム等に	多目的ダム等の
66	上から6行目	同上	治水利水単独目的	治水利水目的
同上	-	表Ⅱ-1	第4回(198.6.29)	第4回(1978.6.29)
68	-	表Ⅱ-2の1973年の欄	(第2回変更)	(第1回変更)
同上	-	表Ⅱ-2の1978年の欄	(第2回変更)	(第3回変更)
71	-	表Ⅱ-5	概算経費	概算経費(億円)
72	上から3行目	本文	表Ⅱ-1は	表Ⅱ-2から
73	-	表Ⅱ-9の配水能力計	350,000	293,000
75	下から8行目	本文	建設省中部地方建設局	建設省中国地方建設局
78	下から3行目	同上	独立性の	独立性と
同上	下から6行目	同上	費用便益分析の放棄を	費用便益分析を
90	-	表Ⅲ-8の2行目括弧内	*印[注1]	*印[注2]
93	上から7行目	本文	治水の建設負担率＝	治水の建設負担率＝
94	-	表Ⅲ-10のⅣ欄①	A*(悪化の可能性)	0(または悪化)
同上	-	同上Ⅳ欄⑤	$B_0'+B_1+C-D_{\perp}$	$B_0'+B_1+C-D_{\perp}$
同上	-	同上注3の2行目	B_0	B_0
同上	下から1行目	本文	塩害- B_0	塩害- B_0
95	上から3行目	本文の四角囲いの中	$[-B_0]$ $[-B_1]$	$[-B_0]$ $[-B_1]$
同上	上から5行目	本文	～の算定(B_0+B_1)	～の算定($B_0'+B_1$)
同上	上から15行目	同上	発生する塩害	塩害
96	下から8行目	同上	(第1回、第3回)	(第1回、第3回変更)
101	下から9行目	同上	40,000m ² /日(0.46m ³ /s)	40,000m ³ /日(0.46m ³ /s)
104	上から17行目	同上	妥当投資額とみなした	妥当投資額とみなした
105	上から15行目	同上	反映されることはない	反映されることはない。
107	上から12行目	同上	座談会の発言	座談会の発言
108	上から7行目	同上	草戸堰除去核	草戸堰除却
同上	上から10行目	同上	顛倒的	顛倒的
109	上から8行目	同上	計画の基本	計画の基本と
113	上から7行目	同上	3,500m ³ /s	3,500m ³ /s
同上	上から10行目	同上	3,500m ³ /s、計画高水2,800m ³ /s	3,500m ³ /s、計画高水2,800m ³ /s
114	下から10行目	参考文献	建設省中部地方建設局	建設省中国地方建設局
同上	下から17行目	同上	『水資源開発の失敗』	『水資源政策の失敗』
115	上から10行目	同上	福山市市長公室企画課建設省	福山市市長公室企画課編
115	上から17行目	同上	岐阜大学研究報告	岐阜大学教養部研究報告